

GMO CLOUD PRESS

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業への厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

ここに当社第19期の営業状況をご報告申し上げ、今後の展開についてご説明させていただきます。社名を「GMOクラウド株式会社」に改めて迎えた初の決算は、創業以来の連続増収を果たしながらも減益となりました。しかしながらITニーズのクラウド化を捉えた成長戦略は着実に進行しております。

本紙ご高覧の上、引き続き一層のご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 



HIGHLIGHTS

▶ 19期連続で増収ながら減益に。

クラウドサービス内容の充実を優先しサービス提供開始の遅れ、セキュリティサービスの不正アクセス対策による一時的な証明書発行停止および急激な為替変動の影響を受ける。

▶ 主力2事業におけるグローバル展開を推進。

ホスティング事業は米国でパブリッククラウドを提供。セキュリティ事業は欧米および東南アジアにおける販路拡大が進展。業務提携にも注力。

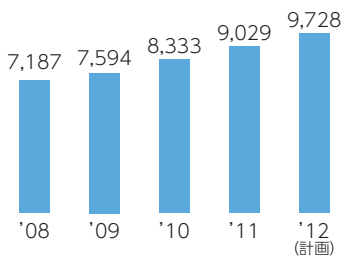
▶ クラウドサービスの本格展開をスタート。

価格訴求力を高めたパブリッククラウド「GMOクラウド Public」と、包括的クラウドソリューション「IQcloud」を投入し、好発進。

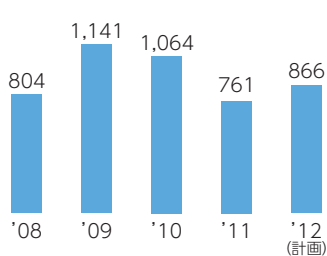
▶ 東証マザーズCore指数構成銘柄に選定。

ETFや投資信託などのベンチマークとなる株価指数「東証マザーズCore指数」が設けられ、その構成銘柄15企業のひとつに当社が選定される。

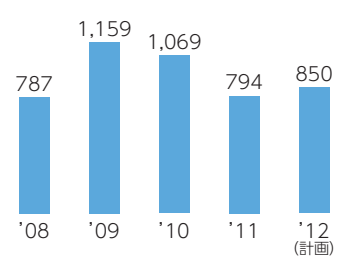
●売上高(百万円)



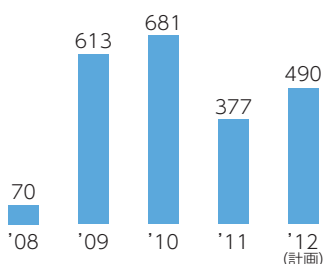
●営業利益(百万円)



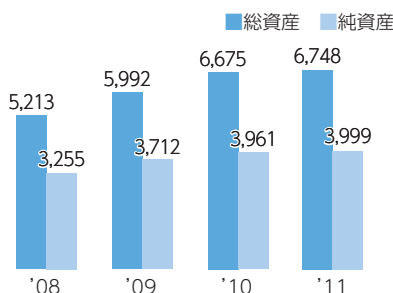
●経常利益(百万円)



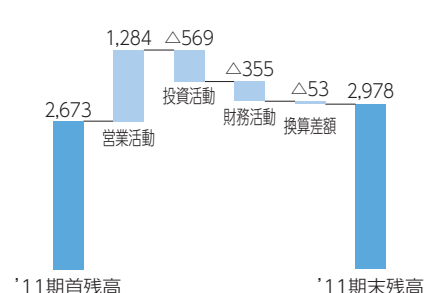
●当期純利益(百万円)



●総資産/純資産(百万円)



●キャッシュ・フロー推移(百万円)



ホスティングの低価格戦略で収益を確保しつつ クラウドサービスに経営資源を集中。



TOP INTERVIEW

——当期の概況——



Q1 当期の営業状況と業績についてお聞かせください。

ホスティング事業は、前期に実施したワダックス(現社名:GMOクラウドWEST)のグループ会社化や**低価格ブランドの投入**により契約数を伸ばすとともに、クラウドサービスの提供を国内では4月、米国では6月より開始しました。セキュリティ事業は、**パートナー販売** KEY WORD 1を中心に好調に推移しました。また、国内外の業務提携や代理店の増加により、**地理的拡大と販路拡大**を果たしました。ソリューションサービス事業は、スピード翻訳の会員数が順調に増加しています。これにより、売上高は前年を上回りました。

一方、クラウドサービスの提供開始が予定より遅れたことに加え、セキュリティサービスの不正アクセス対策として証明書発行業務を一時停止したことや急激な為替変動の影響を受け、利益面では減益となりました。

Q2 クラウドサービスの拡大に向けた取り組みの状況はいかがですか？

当期は、パブリッククラウド「**GMOクラウドPublic**」と、クラウドソリューション「**IQcloud**」の2サービスを立ち上げ、提供開始は遅れたものの、好スタートを切っています。また、クラウドサービスの認知度向上を図るべく、積極的な広告宣伝活動を行い、**エンタープライズ向け販売**にも注力しました。

その後も、「GMOクラウドPublic」の完全従量課金型プラン導入やパフォーマンスの増強やDaaS KEY WORD 2「IQcloud Desktop」の提供など、さらなるサービス拡充に取り組んでいます。

KEYWORD

KEY WORD 1

パートナー販売

当社のビジネスパートナーとして、WEB制作会社様などにエンドユーザーへのサービス提供を取次・再販していただく販売形態。

KEY WORD 2

DaaS(Desktop as a Service)

デスクトップ環境を、インターネット経由のサービスとして提供するもの。仮想デスクトップサービス。

SEGMENT INFORMATION

——当期のセグメント別概況——

売上高の推移(百万円)



ホスティングサービス事業

- 既存サービスが堅調、前期グループ会社化のワダックス(現社名:GMOクラウドWEST)も寄与。
- 前期投入の「ロケットネット」等、低価格ブランドが好調。
- 国内および米国でクラウドサービスの提供を開始。



セキュリティサービス事業

- パートナー販売を中心に拡大し、証明書発行枚数増加。
- 海外パートナーとの提携により販路拡大。
- 証明書発行業務の一時停止の影響からリカバリー。



ソリューションサービス事業

- 東日本大震災で仙台営業所が被災、3週間営業停止。
- スピード翻訳サービスが好調、会員数は前年比約28%増。
- WEBサービス(電子ブック配信、スマートフォン向け)も順調。





エンタープライズ向け販売と海外展開に注力し クラウドサービスを相乗的に拡大。

次期の見通し

Q3 今後の成長に向けた展開についてお聞かせください。

引き続き**クラウドサービスへ経営資源を集中**し、お客様のニーズをとり入れたサービス拡充を図り、拡大し続けるクラウド市場において、早期にシェア獲得を目指します。特にエンタープライズ向け販売に一層注力し、大手企業のお客様への攻勢を強めるとともに、さらなる**パフォーマンス増強**により、世界一のサービス提供を目指します。また、米国におけるパブリッククラウドの拡販を推進し、海外市場を舞台としたクラウドサービス拡大の足掛かりとしていきます。

セキュリティ事業では、**海外パートナーとの連携**を強めていくと同時に、シンガポールオフィスを中心に**東南アジア地域での展開**を加速し、グローバルマーケットにおけるシェア拡大を図ります。

Q4 次期の見通しについてお聞かせください。

コスト削減・業務効率化やインターネットセキュリティへのニーズ、そしてクラウドサービスへのニーズは、次期も引き続き一層の高まりを見せていくものと思われます。

その中で、ホスティングサービス事業は、**クラウドサービスへの経営資源の集中**とともに、低価格サービスのラインナップを拡充し、**お客様の視野を拡大**してまいります。セキュリティサービス事業は、**「グローバルサイン」ブランドの認知度向上と世界シェアの拡大**を目指し、海外代理店を中心に強化してまいります。ソリューションサービス事業は、中小企業向け各種支援サービスのさらなる拡充を図ります。

次期の連結業績については、増収増益を見込んでいます。

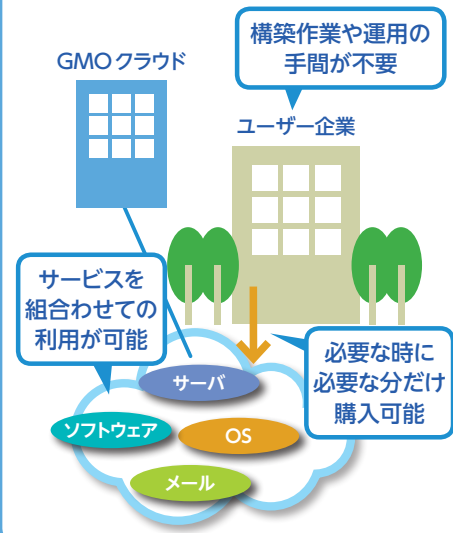
TOPICS

クラウドって何？



必要な時に必要な分だけ 利用可能。

直接サーバーなどの資産を持つ必要がなく、インターネットから必要な機能のみサービスとして利用可能。必要な時に必要な分だけ利用できるため、初期投資や管理などが不要なサービス形態です。



次期のセグメント別戦略

	クラウドサービス	グローバル展開	エンタープライズ向け販売
	<ul style="list-style-type: none"> パブリッククラウドのパフォーマンス増強(日米) サービス拡充 	<ul style="list-style-type: none"> マルチロケーション(東京⇄米国) その他、成長市場での展開 	<ul style="list-style-type: none"> ソリューション (DaaS、ストレージサービス提案)
	<ul style="list-style-type: none"> クラウドベンダー向けサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> 海外主要パートナーとの提携 新興国市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> EPKI等エンタープライズ向けサービスの提供
	<ul style="list-style-type: none"> SaaS (WEB、モバイル、電子ブック配信、チケット) 	<ul style="list-style-type: none"> スピード翻訳サービスのグローバル化 	<ul style="list-style-type: none"> クラウドサービスとマッチしたサービスの提供(ストレージサービス・各種アプリケーションサービス提案)

次期の見通し

売上高	9,728百万円
営業利益	866百万円
経常利益	850百万円
当期純利益	490百万円

CORPORATE DATA

会社概要 (2011年12月31日現在)

社名 GMOクラウド株式会社
GMO CLOUD K.K.
創立 1993年12月
代表取締役 青山 満
資本金 9億1,007万円
決算月 12月
従業員数 社員 413名(連結) 185名(単体)
本社所在地 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号
セルリアンタワー
TEL 03-6415-6100(代表)
FAX 03-6415-6101

株式情報 (2011年12月31日現在)

発行可能株式総数 343,600株
発行済株式総数 116,540株
株主数 4,725名(前年比33.5%増)

発行済株式の総数(自己株式を除く)の10分の1以上の数の株式を有する株主 (2011年12月31日現在)

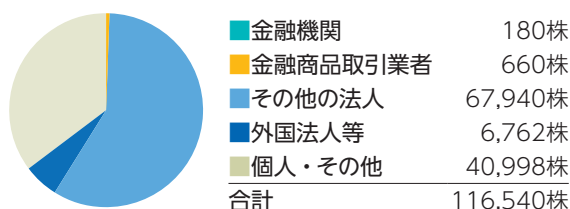
株主名 GMOインターネット株式会社
持株数 59,669株
持株比率 51.4%

※持株比率は自己株式(513株)を控除して表示しております。

役員 (2012年3月22日現在)

代表取締役社長 青山 満 取締役 唐澤 稔
取締役会長 熊谷 正寿 取締役 安田 昌史
取締役副社長 中条 一郎 常勤監査役 深山 智房
常務取締役 田中 康明 監査役 稲葉 幹次
常務取締役 閑野 倫有 監査役 佐藤 明夫

所有株数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 1月1日～12月31日
期末配当金 12月31日
受領株主確定日
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場取引所 東京証券取引所 マザーズ市場

公告の方法

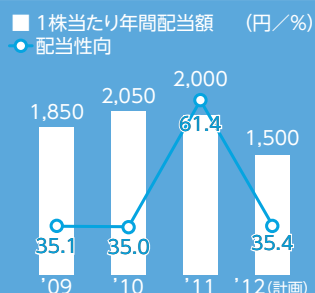
当社ホームページにて電子公告の方法により行います。但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

公告掲載URL <http://ir.gmocloud.com/ir/kokoku/>

GMOクラウドの株主還元

1 配当金・配当性向

内部留保の充実を継続的に図るとともに、株主に対する利益還元を経営の最重要課題と考え、配当性向は連結当期純利益の35%以上を一つの指標としています。



2 株主優待

株主の皆様へのご優待として当社および当社グループ会社の各種サービス利用料割引を実施しております。詳細は同封の「株主優待のご案内」をご参照ください。

